

**エコクリーンプラザみやざき運転管理等業務委託事業  
公募プロポーザルに係る見積設計図書【様式第8号】記載要領**

**第1 総則**

**1.1 本書の目的**

本書は、宮崎市（以下、「本市」という）が実施するエコクリーンプラザみやざき運転管理等業務委託事業における公募に際し、提案書類のうち見積設計図書【様式第8号】の記載要領を定めるものである。

**1.2 業務価格名称の定義**

本書で用いる業務価格名称の定義は、以下のとおりとする。

1. 業務価格	下記「2. 運転管理業務価格」および「3. 維持管理業務価格」並びに「4. その他業務価格」の合計額。 本価格に消費税等を加算したものが契約額となる。
2. 運転管理業務価格	計量棟、焼却施設、リサイクル施設、最終処分場、水処理施設、関連施設等（以下「各施設」という）における運転管理業務、環境管理業務、資源化促進業務および情報管理業務に要する費用を示した額。
3. 維持管理業務価格	各施設および関連施設等における維持管理業務に要する費用を示した額。
4. その他業務価格	上記「2. 運転管理業務価格」「3. 維持管理業務価格」のいずれにも属さない費用を示した額。

**1.3 その他用語の定義**

本書に記載する施設名称および業務名称等の定義は、要求水準書および公募説明書に準拠することとする。

## 第2 基本的事項

### 2.1 各業務価格積算上の基本的事項

業務価格のうち、「2. 運転管理業務価格」および「4. その他業務価格」については、ごみ量・ごみ質の大幅な変動がない限りは変動幅の少ない固定的な経費であるため、まず契約初年度（令和3年度）の業務価格を積算し、これを基準額（単年度あたり基準額）として、この基準額に必要な応じ補正を行うことによって令和4年度～17年度までの価格を積算し、これらをすべて合算したものを業務価格とする。

一方、「3. 維持管理業務価格」については、当該年度に実施する点検、補修、更新等によって大幅な費用の増減が見込まれるため、年度毎に実施計画を基に積算を行い、これらをすべて合算したものを業務価格とする。

更に、全ての費用について「業務原価」・「直接工事費」を表示したうえで、これに諸経費（共通仮設費・現場管理費・一般管理費等。ただし「2. 運転管理業務価格」「4. その他業務価格」については一般管理費等のみ）を加算して業務価格を積算することとする。このため、特に下請等に再委託する業務については、「業務原価」・「直接工事費」に諸経費（下請に係る諸経費も含む）が混在しないよう留意すること。

### 2.2 入力方法

公募参加者は、本書「**別紙1**（参考）業務価格積算構造」および「**別紙2**（参考）運転管理業務価格および維持管理業務価格の積算構造」に基づき、見積設計図書【様式第8号】に見積額を入力すること。

#### ① 入力箇所

シート「変動費総括表」、「2-A～2-E」、「3-A～3-E」、「4」の黄色に着色されたセルに単価、数量、単位、積算内容等を入力する。

#### ② 積算費目等

「2-A～2-E（運転管理業務価格）」の各シートの見積書には、本市が業務上必要と考えている費目について、予め入力している。但し、公募参加者が必要とする本費目以外の経費を計上することを妨げるものではなく、必要に応じて、行を挿入する等して必要な費目を計上することは差し支えない。この場合には、費目の合計額と一致するように計算式を調整すること。

### 2.3 備考欄について

見積設計図書の備考欄については、以下のような内容を記載すること。なお、備考欄のスペースの都合上、記入が困難な場合は、必要に応じ、添付文書（様式任意）に記載することも差し支えない。この場合、参照先を備考欄に記載すること。

#### ① 見積項目の補足

見積項目の内訳や積算根拠、使用を予定する資材等の名称等について、必要に応じて備考欄に説明を記載し補足する。

## ② 事業効率化の提案

現在の運営体制においては、「2. 運転管理業務価格」の中で、業務責任者・副業務責任者・事務員等が複数施設を兼任する等して業務の効率化を図っている。

公募参加者においては、各業務において要求水準書を満たしつつ、効率的に事業を実施する工夫等について検討・提案されたい。このような場合、例えば直接人件費の該当員の欄に「〇〇施設との兼業により人工数設定\*0.3」等と記載すること。

### 第3 運転管理業務価格

#### 3.1 運転管理業務価格と対象業務の関係

「1.2 業務価格の定義」に記載のとおり、運転管理業務価格には運転管理業務以外にも環境管理業務、資源化促進業務、情報管理業務を含んだ額を示すものとする。なお、業務価格はそれぞれの業務別に積算するのではなく、次項に掲げる費目ごとに、一連の業務に要する費用として積算を行うものとする。

#### 3.2 各施設の運転管理業務価格における構成費目

公募参加者は、各施設の運転管理業務価格を積算し、これらを合計することにより運転管理業務価格を算出するものとする。また、各施設の運転管理業務価格の構成費目は「運転管理業務原価」「一般管理費等」「外部委託業務原価」「外部委託管理費」「資材原価」「資材管理費」の6費目とする。

#### 3.3 運転管理業務原価

運転管理業務原価は、各施設の運転管理業務に係る直接人件費、直接物品費、業務管理費および技術経費からなる。

このうち技術経費については、公募参加者が必要な有資格者を配置し、本市の指導をほとんど受けずに業務を遂行することを前提として、経費率の算定を行うこと。

#### 3.4 一般管理費等

一般管理費等は運転管理等業務原価に一般管理費率を乗ずることにより求める。

#### 3.5 運転管理等業務原価および一般管理費等の積算方法

各構成費目の内容、積算基準、委託標準歩掛等については、「廃棄物処理施設維持管理業務積算要領」（平成24年度版、公益社団法人全国都市清掃会議 著）の「Ⅱ編 積算・委託歩掛」に準拠することとする。

なお、水処理施設における積算においては、その業務内容から「下水道施設維持管理業務積算要領－終末処理場・ポンプ場施設編－」（2011年度版、社団法人日本下水道協会 著）に準拠し積算することとする。

#### 3.6 外部委託業務原価

本費目に属する費用は、運転管理業務、環境管理業務、資源化促進業務、情報管理業務のうち、「運転管理業務原価」に含めることが困難な業務（直接人件費の中で実施することが困難な業務）について、再委託する場合に要する費用（調達原価）を想定している。

具体的には、清掃業務委託費（見学者用通路に係るもの）、施設衛生管理委託費（害虫・ねずみ等の駆除に係る費用）、分析等業務費（ごみ、焼却灰、水等について外部の検査機関等に性状分析を委託するための費用）等である。

### 3.7 外部委託管理費

本費目は、外部委託業務原価に表示する業務費に係る一般管理費等（公募参加者が元請として必要とする一般管理費並びに発注管理、用役管理等に要する費用を含む）を表示する。

### 3.8 資材原価

本費目は、運転管理業務、環境管理業務、資源化促進業務、情報管理業務を実施するうえで必要となる物品のうち、直接物品費（→3.3 参照）に含まれない資材等を調達するための費用（調達原価）を想定している。

具体的には、「薬剤費」「油脂類費」「車両費（リース費、車両点検検査および交換部品に要する費用、車両に係る保険代、車両に係る燃料費を含む）」「消耗品・その他資材費」である。

### 3.9 資材管理費

本費目は、資材原価に表示する資材等の調達に係る一般管理費等（公募参加者が元請として必要とする一般管理費並びに発注管理、用役管理等に要する費用を含む）を表示する。

## 第4 維持管理業務価格

### 4.1 維持管理業務価格積算上の留意事項

維持管理業務価格は、要求水準書を満たすうえで公募参加者が必要とする設備や機器の点検・検査、補修、更新等に要する費用を表示するものであり、廃棄物処理施設特有のプラント設備・機器だけでなく、建築設備（エレベーター、消防設備、給排水設備、空調設備等）に係る設備・機器も含むこととする。ただし、建築設備のうち、建屋部分（外壁および屋上）の全面更新工事は含まない。

なお、焼却施設においては、延命化工事（長寿命化工事）が別途計画されていることを踏まえ、要求水準を満たす維持管理業務価格の積算を行うこと。

### 4.2 長寿命化総合計画書の取扱

本市が計画している延命化工事（長寿命化工事）内容については、「エコクリーンプラザみやぎき 長寿命化総合計画書（以下「長寿命化総合計画書」という）」を参照すること。

なお、長寿命化総合計画書には各種設備や機器の整備計画等についても記載されているが、これは本市が延命化工事（長寿命化工事）内容を検討するうえで検討した整備計画であって、今回の公募において事業者を求める要求水準と必ずしも整合するものではない。

このため公募参加者は、維持管理業務に係る見積設計図書の作成に際し、長寿命化総合計画書を参考に延命化工事（長寿命化工事）の内容を把握する一方、これを踏まえた設備や機器の点検・検査、補修、更新等に係る計画に際しては、要求水準書を満たすものとなるようにすること。

### 4.3 各施設の維持管理業務価格における構成費目

公募参加者は、各施設の維持管理業務価格を積算し、これらを合計することにより維持管理業務価格を算出するものとする。また、各施設の維持管理業務価格の構成費目は「法定点検費」「定期点検費」「補修費」「更新費」「その他維持管理業務費」（以上5費目を「維持管理業務原価費目」という）、「共通仮設費」「現場管理費」「一般管理費」（以上3費目を「維持管理業務共通費」という）の合計8費目とする。

### 4.4 維持管理業務原価費目の積算方法

維持管理業務費目の内容、積算基準、委託標準歩掛等については、「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領」（平成22年度版、公益社団法人全国都市清掃会議 著）の「Ⅱ編 積算・工事歩掛」に準拠することとする。

見積設計図書においては維持管理業務原価費目として直接工事費の額を表示することとし、直接工事費の構成要素である材料費や労務費等の提示は求めない。ただし公募参加者は直接工事費の設定根拠について説明できるようにしておくこと。また、別途計算する維持管理業務共通費に類する費用（下記4.5）が混在しないように留意すること。

また、運転管理業務価格（前記3.5）には廃棄物処理施設維持管理業務積算要領に基づき「保守点検業務に係る労務費用」が含まれているため、これを踏まえたうえで積算を行

うこと。

#### 4.5 維持管理業務共通費の積算方法

維持管理業務共通費の内容、積算基準については、「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領」（平成22年度版、公益社団法人全国都市清掃会議 著）の「Ⅱ編 積算・工事歩掛」に準拠することとする。

積算にあたっては、それぞれの維持管理業務共通費内に含まれる費目や別途積み上げ加算する費目（環境対策費・旅費・日当・宿泊費等）が「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領」と整合する内容とすること。

#### 4.6 維持管理業務明細書の作成

公募参加者は、本書巻末「**別紙3** 維持管理業務明細書記載例」を参考に、各施設の維持管理業務明細書を作成し、見積設計図書に別冊として添付すること。作成の際に必要な設備区分については、本書巻末「**別紙4** 維持管理業務における設備区分一覧」を参考にすること。

維持管理業務明細書は、見積設計図書に表示される各費目の内訳を示すものとなるため、両者が整合する内容となるよう留意すること。

なお、維持管理業務明細書に記載される費用について、たとえば、同一内容の補修業務を数年おきに実施するのであれば、基本的には各年度に発生する費用は同一となるはずであるが、他の点検、補修、更新等の各業務と時期を重ねて実施することにより、技術者・作業員等に係る人件費や作業足場等の架設に要する費用等が縮減できる場合もあると考えられる。このような場合、同一内容の業務でありながら各年度で費用に差異があってもこれを認めることとする。

本事業は各施設に係る運転管理業務と維持管理業務を長期包括的に民間事業者へ委託することとなるため、上記のような費用縮減効果を生かした提案内容を検討すること。

## 第5 その他業務価格

### 5.1 その他業務価格の定義

その他業務価格は、各施設に属さない費用を表示するものである。

具体的には、公募参加者が特定目的会社（SPC）等を設定した場合に、その運営や維持、契約に係る費用等を想定している。

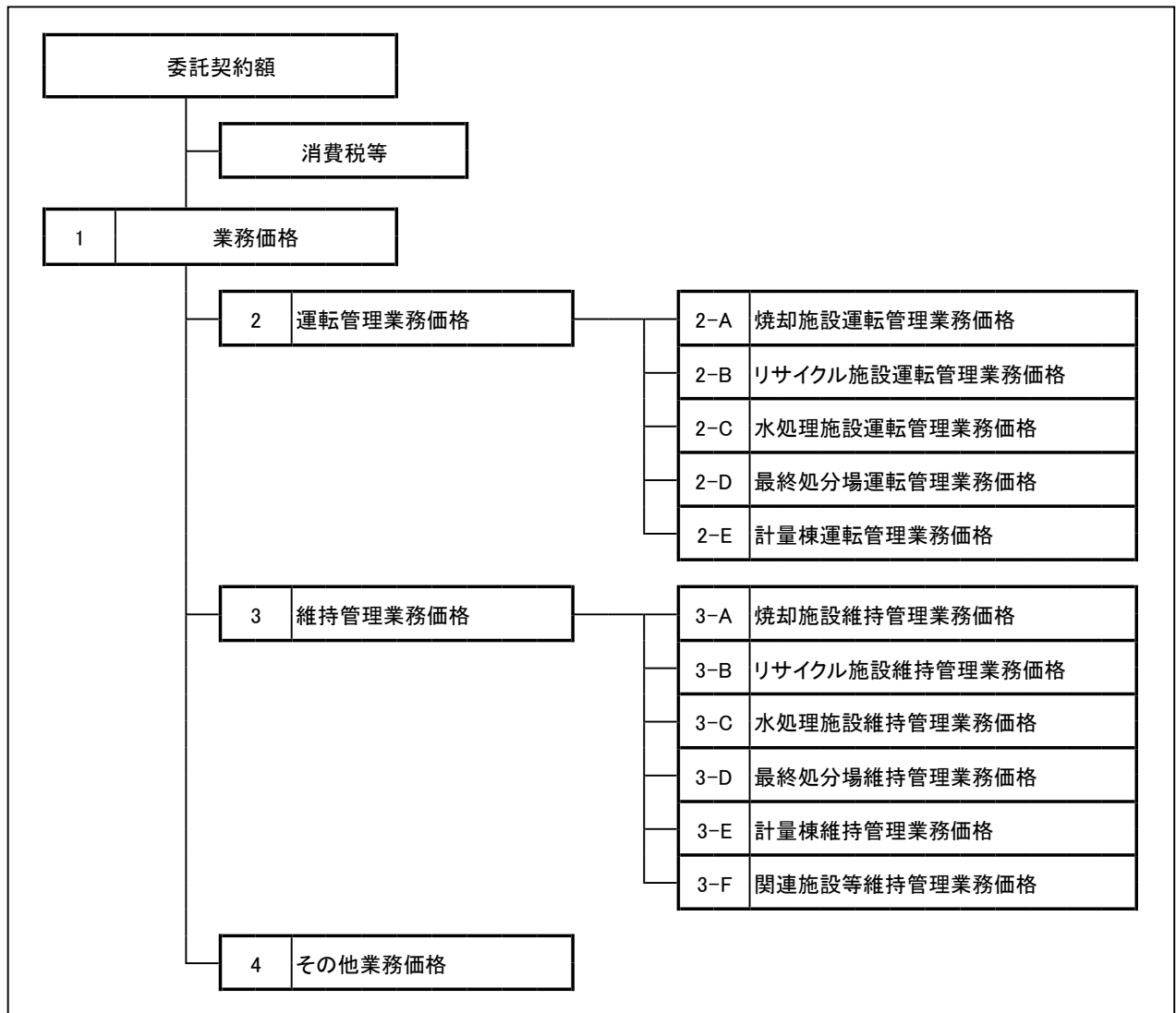
ただし、運転管理業務価格と維持管理業務価格にはそれぞれ一般管理費等が含まれていることから、これらで賄えない費用についてのみ「その他業務価格」として計上する等の検討を行うこと。

### 5.2 その他業務価格における構成費目

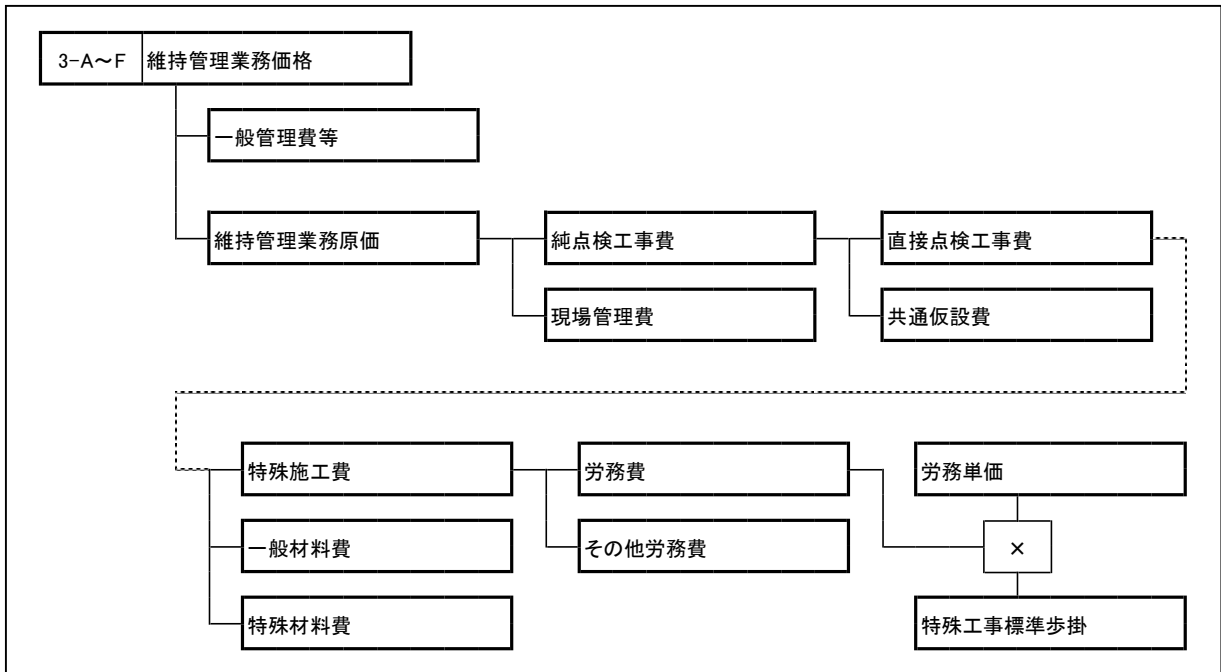
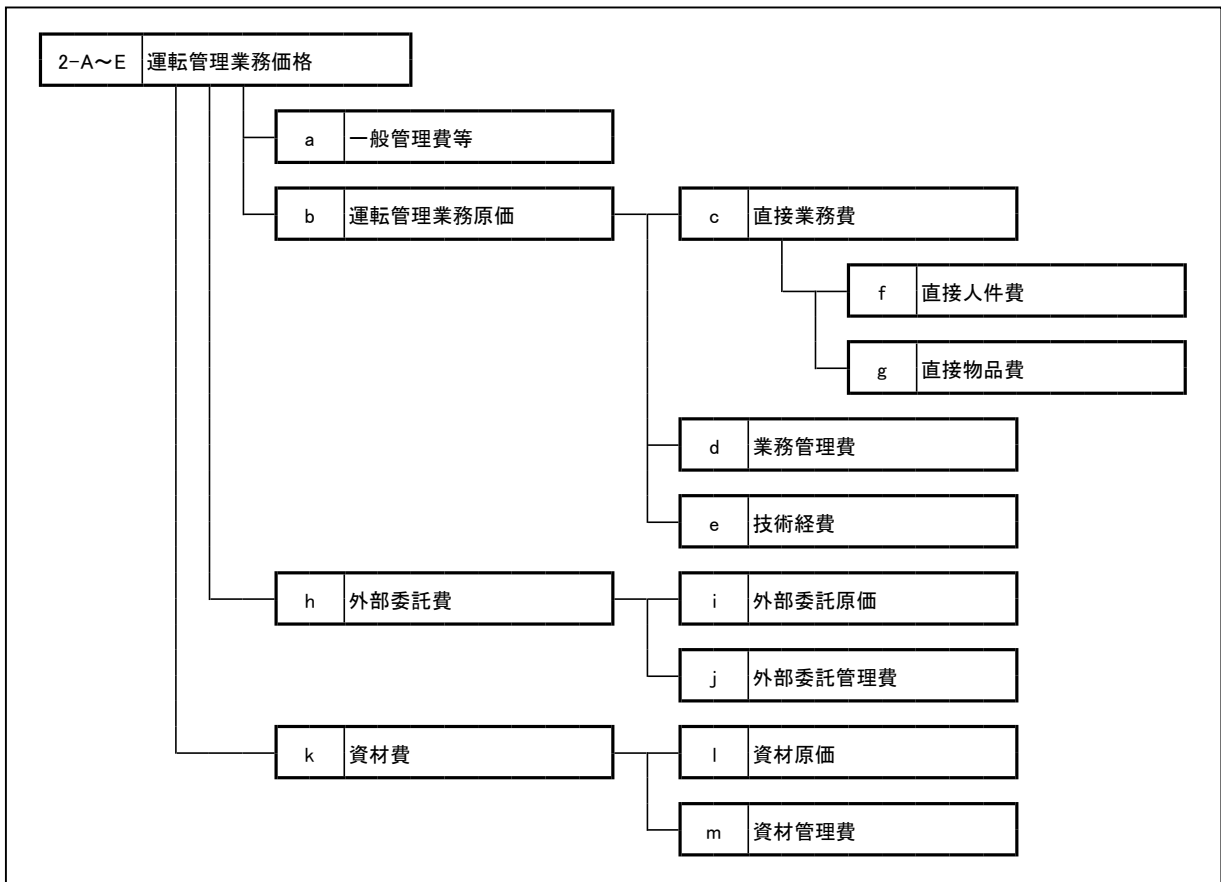
その他業務価格の構成費目は「その他業務原価」および「一般管理費等」の2費目とする。一般管理費等については「その他業務原価」に計上する費用の性質を踏まえ、必要な場合に計上すること。



別紙1 (参考) 業務価格積算構造



別紙2 (参考) 運転管理業務価格および維持管理業務価格の積算構造



別紙3 維持管理業務明細書記載例

費目	設備名	機器名	頻度	金額(千円) (消費税抜き)									
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
法定点検費用	受入供給設備	ごみクレーン	2年	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	
	通風設備	蒸気式一次空気予熱器	1年	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
	小計(千円)			10,000	3,000	10,000	3,000	10,000	3,000	10,000	3,000	10,000	
定期点検等費用	燃焼設備	灰押出装置	1年	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
	燃焼ガス冷却設備	高圧蒸気だめ	1年	400	400	400	400	400	400	400	400	400	
	小計(千円)			3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	
補修費用	排水処理設備	ろ過装置ろ材交換	8年	0	0	0	0	0	0	0	4,600	0	
	雑設備	脱臭設備活性炭交換	4年	0	15,000	0	0	0	15,000	0	0	0	
	小計(千円)			0	15,000	0	0	0	15,000	0	4,600	0	
更新費用													
	小計(千円)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他													
	小計(千円)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
共通仮設費			231	370	231	110	231	370	231	190	231		
現場管理費			2,078	3,319	2,078	992	2,078	3,319	2,078	1,706	2,078		
一般管理費			1,267	2,024	1,267	605	1,267	2,024	1,267	1,040	1,267		
合計(千円)			16,976	27,113	16,976	8,107	16,976	27,113	16,976	13,936	16,976		

記載例

※点検費用は各設備ごとに記載すること。ただし、点検は各装置・各機器ごとに別項目とし、頻度欄に「■年」と記載すること。  
 ※機器の補修・更新等費用は各装置・各機器ごとに記載すること。  
 ※記入欄が足りない場合は適宜追加すること。

別紙4 維持管理業務における設備区分一覧

4-A 焼却施設		4-B リサイクル施設		4-C 水処理施設	
設備名	機器名	設備名	機器名	設備名	機器名
受入供給設備	投入扉 ごみクレーン .....	受入供給設備	ダンピングボックス ごみクレーン .....	流入・調整・前処理設備	浸出水調整池散気装置 送水ポンプ .....
燃焼設備	給じん装置 磁選物コンベア .....	破砕設備	粗破砕機 高速回転破砕機 .....	凝集沈殿処理設備	反応槽攪拌機 凝集沈殿槽汚泥掻寄機 .....
燃焼ガス冷却設備	蒸気ドラム 耐火物 .....	搬送設備	粗破砕物搬送コンベア 可燃物搬送コンベア .....	生物処理設備	接触ばっ気散気装置 接触ばっ気槽接触材 .....
排ガス処理設備	減温塔 排ガス用空気圧縮機 .....	選別設備	不燃ごみ用磁選機 スチール缶磁選機 .....	凝集膜ろ過処理設備	凝集膜ろ過原水槽散気装置 凝集膜ろ過装置 .....
余熱利用設備	蒸気タービン タービン発電機 .....	再生設備	アルミ缶プレス機 PETボトル圧縮梱包機 .....	高度処理設備	活性炭吸着塔 キレート吸着塔 .....
通風設備	押込送風機 誘引送風機 .....	貯留・搬出設備	カレット貯留ヤード ストックヤード .....	処理水送水設備	焼却施設用水移送ポンプ 埋立地散気用水ポンプ .....
飛灰処理設備	混練機 養生コンベア .....	集じん設備	サイクロン バグフィルタ .....	薬品注入設備	カルシウム除去剤注入ポンプ アルカリ剤注入ポンプ .....
灰搬出設備	灰クレーン 灰ビット .....	給水設備	プラント用水受水槽 プラント給水ポンプ .....	汚泥処理設備	汚泥濃縮槽汚泥掻寄機 脱水機 .....
給水設備	プラント用水揚水ポンプ 機器冷却水冷却塔 .....	排水設備	排水槽 排水ポンプ .....	空気源設備	攪拌フロア 散気フロア .....
排水処理設備	ろ過装置 雨水処理装置 .....	雑設備	真空掃除装置 空気圧縮機 .....	給排水設備	プラント用水給水ユニット 生活用水給水ユニット .....
浸出水送水設備	浸出水処理水受水槽 浸出水処理水送水ポンプ .....	電気計装設備	高圧受変電設備 中央監視盤 .....	雑設備	しゃ水機能モニタリング用揚水ポンプ 機器搬入用チェーンブロック .....
雑設備	動物専焼炉 脱臭装置 .....	土木建築物	リサイクル施設棟 ストックヤード棟 .....	生活排水処理設備	合併処理浄化槽 生活排水活性炭吸着塔 .....
電気計装設備	特別高圧受変電設備 中央監視盤 .....	土木建築設備	空気調和設備 エレベーター .....	電気計装設備	高圧受変電設備 中央監視盤 .....
土木建築物	焼却施設棟 スラグヤード棟 .....			土木建築物	水処理施設棟 前処理施設 .....
土木建築設備	空気調和設備 エレベーター .....			土木建築設備	空気調和設備 照明・コンセント設備 .....
4-D 最終処分場		4-E 計量棟		4-F 関連施設等	
設備名	機器名	設備名	機器名	設備名	機器名
しゃ水工	しゃ水シート 漏水検知システム .....	受入供給設備	計量機 データ処理装置 .....	監視制御システム	統括一元管理システム .....
集排水施設	浸出水集排水管 雨水集排水水路 .....	土木建築物	計量棟 .....	共同溝用設備	配管設備 照明・コンセント設備 .....
埋立ガス処理施設	ガス抜き管 ガス抜き立上げ管 .....	土木建築設備	照明設備 コンセント設備 .....	防災調整池用設備	監視カメラ ひ門 .....
洗車設備	乾式洗車設備 .....			管理共用利用施設用設備	空気調和設備 エレベーター .....
浸出水量削減設備	キャッピングシート .....			外構施設用設備	外灯 散水設備 .....
自動沈下計測設備	沈下計測システム .....				
土木建築物	最終処分場 浸出水調整池 .....				